

モニタリング結果報告書

施設名 : 大磯城山公園

指定管理者 : (財)神奈川県公園協会

施設所管課(事務所名) : 平塚土木事務所

(平成22年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	11月10日	11月18日	現地確認、月報で概ね良好な業務実施を確認
11月	12月10日	12月17日	現地確認、月報で概ね良好な業務実施を確認
12月	1月7日	1月18日	現地確認、月報で概ね良好な業務実施を確認
1月	2月10日	2月21日	現地確認、月報で概ね良好な業務実施を確認
2月	3月10日	3月18日	現地確認、月報で概ね良好な業務実施を確認
3月	4月10日	4月18日	現地確認、月報で概ね良好な業務実施を確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。〕

<提案内容の概要>

公園の設置目的、整備方針や特徴、これまでの取り組みを踏まえ、管理運営方針を「湘南の風土と邸園文化の継承、おもてなし」とし、県民サービスの向上、経費節減に努めた管理運営を行う。

- ・別荘跡地の資源の活用と魅力の向上
- ・快適なくつろぎ空間の提供
- ・地域との連携と湘南文化の発信

<実施状況>

- ・11月20日～11月28日 紅葉ライトアップ 来場者約10,000人
- ・大磯城山公園全面開園20年記念イベント パネル展示、講演会、特別展等
- ・「竹細工教室」講習会、「リース製作」講習会等 適宜開催
- ・茶道教室、北蔵ギャラリー展示を適宜開催

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	44,450	43,000	0	44,450	0
上半期計 (a)	22,308	21,371	0 (0)	20,335	1,973
下半期計 (b)	22,232	21,629	0 (0)	23,137	-905
10月	3,030	2,856	0	2,763	267
11月	3,692	3,263	0	3,322	370
12月	5,494	5,494	0	5,665	-171
1月	2,917	2,917	0	3,082	-165
2月	3,055	3,055	0	3,604	-549
3月	4,044	4,044	0	4,699	-655
合計 (a+b)	44,540	43,000	0 (0)	43,472	1,068

1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

特記なし

（今期に行った資本的な収入及び支出の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	—	—
支出の状況	—	—
積立等の状況	—	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	37,216人	47,037人	△20.9%
下半期計 (b)	51,449人	60,537人	△15.0%
10月	6,405人	8,486人	△24.5%
11月	20,568人	25,473人	△19.3%
12月	6,851人	7,191人	△4.7%
1月	6,242人	7,593人	△17.8%
2月	5,692人	5,458人	4.3%
3月	5,691人	6,336人	△10.2%
合計 (a+b)	88,665人	107,574人	△17.6%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

〔年間を通じて、かなりの利用者減少であるが、指定管理者によれば、体感として利用者減少は感じられないとの意見であり、入場者のカウント方法に課題があると見られる。指定管理者は、来期に来園者のカウント方法を精査するとのことであり、結果を待ちたい。〕

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	1	0	0	0	0	1
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

〔 特記なし 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
職員対応	・	
事業内容	・	
その他	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
3月 6日	来園者が休憩中、トビに襲われ手に軽傷を負う。トビの被害は当公園初めてだったため、至急注意看板を設置した。
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施せず

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>①公園の自然特徴である「自然」「もみじ」を夜間にライトアップしてのイベントを実施した。マスコミに取上げられ来園者も多くなり、駐車場確保とバリアフリーの整備が必要。</p> <p>②開園20周年事業として各イベント企画実施した、公園20周年の歩み写真年表等を紹介し三井保子氏の記念講演会も開催した。今回の資料を基にして公園の整備の歴史を紹介し今後の利用促進にしたい。</p> <p>③公園の魅力向上として「和花の路」整備事業を行い花や花木を植栽した、今後も継続的に実施すれば公園の自然と魅力を多くの人に紹介できる。</p>
施設所管課	<p>公園の性格から、いい意味で公園の魅力が固定化しているため、これを活かした管理運営が指定管理者に求められている。特に紅葉ライトアップは、来園者から、京都へ行かなくても、すばらしい紅葉を見ることができると、大変好評であるが、限られた時期の過度の集中は問題も大きく、イベント自体の工夫もしながら、合わせて各期を通じて来園者増加につながるような管理運営を望みたい。</p>